

福井県鯖江市・現地体験レポート

1. 活動概要

昨年に続き、政策提言型の「鯖江ブランド創造プロジェクト」の一環として、眼鏡・漆器・アート・移住創業企業等について、それぞれの事業従事者にヒアリングをし、実態調査を行い、鯖江市の強みと課題を分析しました。ヒアリング対象者としては社会人だけでなく、現地の古民家を活用してアートの面で地元の活性化を図る活動をしている県外の学生にも行いました。

最終日の成果報告会では、牧野市長表敬訪問時にお話があった、鯖江市が最も憂慮している「若年層流入人口の増加」という課題について着目し、「春季・夏季限定ツアー型ものづくりインターンシップ」というテーマでプレゼンをし、市長以下より好評を博しました。

成果報告後、各講評者からいただいた意見及び改善点について再度ブラッシュアップし、最終報告書を鯖江市に10月に提出いたしました。

2. 現地体験スケジュール

9月2日（日） 鯖江駅集合

まなべの館視察（矢代操先生胸像）・矢代家跡地訪問、めがねミュージアム視察・めがねアクセサリ制作体験

3日（月） 竹内光学工業（眼鏡製造工場）、キッソオ（眼鏡材料商社）見学、鯖江市役所牧野市長表敬訪問、河和田アートキャンプ・古民家視察、Hacoa 工房見学、ラポーゼかわだ視察、神明苑にて市長・市役所職員と懇談

4日（火） うるしの里会館にて蒔絵（絵付け）体験、TSUGI ヒアリング、COTOBA 視察

5日（水） PARK 視察、わどう視察、鯖江市役所にてワーク、成果報告会プレゼン準備

6日（木） 鯖江市役所にて成果報告会プレゼン

（牧野市長・福井県父母会役員・福井大学副学長他約 30 名参加）



矢代操先生の志に思いを馳せ、足跡を知る



牧野市長を表敬訪問



河和田のアートキャンプで京都精華大学他、現地学生と活発な意見交換



漆の蒔絵体験



移住起業家にデザインを活用したブランド戦略を聞く



最終成果報告会プレゼン